

選挙公報

大軍拡やめ平和、くらし守る希望ある政治を



日本共産党
山下 かい

憲法9条生かし平和を守ります

国連憲章をふみにじったロシアのウクライナ侵略。戦争か平和か、いま日本の進路が問われています。ロシアの侵略を口実に、自民、公明政権や維新の会、国民民主党までが、「改憲せよ」「軍事費を増やせ」「核共有の議論を」など、大軍拡で「戦争できる国」づくりの大言を述べています。「軍事VS軍事」「核VS核」の道こそ危険な戦争と破滅への道です。いまこそ憲法9条を生かした平和外交で戦争の心配のない東アジアを実現していくべきです。

●「国連憲章守れ」の一点で全世界が団結し、ロシアを包囲する道こそ侵略を止める力です。
●いま日本が進むべき道は核兵器禁止条約に参加し、核廃絶の先頭に立つことです。
●憲法9条を守り抜き、「戦争する国」づくりは許しません。
●東アジアを平和の共同体にする外交に力を尽くします。

物価高騰からくらしを守ります

異常な物価高騰に国民のみならず悲鳴が上がっています。この値上げラッシュの根っこはアベノミクスです。「異次元の金融緩和」による「異常円安」が大きな原因です。「働く人の賃金が上がらない」「年金は下がる」「高すぎる教育費」・「弱肉強食の自由主義を終わらせ」「やせにくい経済」「やせにくい強い経済」への転換が必要です。

「やせにくい強い経済へ」日本共産党の5つの提案

- ①消費税の5%への緊急減税を、インボイスは中止
物価高には消費税減税こそ効果的です。円安でもうけている大企業、商社を増やす富裕層に自分の税金を払ってもらって財源にします。
- ②大企業の内部留保への課税で雇員引き上げを
大企業の内部留保に課税し、新たに生まれる財源で中小企業を支援し、最低賃金を時給1500円にします。
- ③年金削減ストップ、学費半額、給食費をゼロに
社会保険と教育の予算をヨーロッパ並みにすれば、「年金の底上げ」「高齢者の医療費追加の中止」「大学の入学金廃止」「給付奨学金の拡充」が実現します。
- ④原発ゼロ、純国産の再エネ大普及で
気候危機打開をめざします。原発即時ゼロ、石炭火力からも撤退し、省エネとともに、100%国産の再生エネルギーの大普及で、雇用を増やし、気候危機打開をめざします。
- ⑤男女の賃金格差をなくし、
ジェンダー平等社会をめざします。
生涯1億円もの差となる男女の賃金格差を解消し、ジェンダー平等社会の土台を築きます。痴漢・性暴力をなくし、選択的夫婦別姓を実現します。

比例は
日本共産党
とお書きください

詳細はホームページ

日本共産党 <http://www.jcp.or.jp/>



山下かい略歴

◎45歳 ◎日本共産党大分県書記長
《家族》妻と長女と3人暮らし
《趣味》山登り(相模山、箱山が好きです)



アメブロ
<https://ameblo.jp/sobo-katamuki/>



Twitter
@kai02yamashita

山下かい事務所
大分市中津原1丁目2-8
電話097-558-0652



NHK党公認
二宮大造

生活保護受給者の受信料は無料なのに、年金受給者には受信料の支払い義務があります。これっておかしくないですか？

全ての国民はNHK受信料を支払わなくて大丈夫

受信料は任意であり、支払い義務はありません。

そして、年金受給者の受信料は無料にします！

NHK受信料を払わない方法は？

すでにNHK受信料を口座引落しされている方に説明！
口座からの自動引き落としは簡単に止められます。NHKのウェブサイト「020-555-5151」に電話をして自動引き落としの「一時的に利用停止」の申込みをすれば、100%の確率で自動引き落としは中止されます。
またはネットからコンテンツ設定で支払いに実行できません。あなたも、QRコード「払込用紙」(福岡県地区)の変更のお手続きからレシートを払い！

でも、支払わないと…

不安①集金人くる？

NHKは、NHK受信料を払わないあなたを全力でお守りします。そのためには、あなたの投票が最も大切になります。あなたをお守りするために、NHK党は国政政党であり続ける必要があります。全国で20%の得票率と、この参議院議員選挙であなたが投票する選挙区と比例区の結果が必要です。

不安②請求書くる？

「一審審判」は裁判です。お守り！もし裁判所から書類が届いたら、NHK党までお送りください。NHK党があなたに全額支払って、裁判を終わらせます。

不安③裁判になる？

NHK党は、NHK受信料を払わないあなたを全力でお守りします。そのためには、あなたの投票が最も大切になります。あなたをお守りするために、NHK党は国政政党であり続ける必要があります。全国で20%の得票率と、この参議院議員選挙であなたが投票する選挙区と比例区の結果が必要です。

私は、**当選できません**。
しかし、**当選できません**。

1票あたり2500円。つまり、選挙区と比例区で2票あたり5000円の政党助成金が交付されます。このお金を使い、NHK党は、NHKから国民を全力でお守りしています。

NHK党コールセンター お気軽に電話ください！

03-3696-0750

あなたの気づきが日本を救う！

参政党とは、「仲間内の利益を優先する既存の政党政治では、私たちの先祖が守ってきたかけがえのない日本がダメになってしまう」という危機感を持った有志が集まり、ゼロからつくった政治団体です。特定の支援団体も、資金源もありません。同じ思いをもった普通の国民が集まり、知恵やお金を出し合い、自分たちで党運営を行っています。

- 1 **子供の教育** 学力(テストの点数)より 学習力(自ら考え自ら学ぶ力)の高い日本人の育成。
- 2 **食と健康、環境保全** 化学的な物質に依存しない食と医療の実現と、それを支える循環型の環境の追求。
- 3 **国のまもり** 日本の舵取りに外国勢力が関与できない体制づくり。

食は運命を左右する、国の運命も食が左右する。

プロフィール 1959年生まれ、福岡県大牟田市出身。福岡教育大学卒。小中学校あわせて15年ほどの教育現場経験あり。20代後半に不妊治療を受けても3回するという経験から、食が大切であると気づく。50歳過ぎて食のセミナー活動を始めた。同時に学校給食改善も活動中。婚家先は元々は代々続く専業主婦。著書に「食育」のブログが読者の7つのやくそくがある。



参政党公認
ゆじ 重松
しげまつ

2枚目の投票用紙の**全国比例**には、「参政党比例候補者名」と「参政党」とお書きください。
略称:参政



選挙公報

自民党公認 公明党推薦

こしょう古庄はるとも

【経歴】
昭和32年12月23日 国東市にて生まれる
昭和45年 杵築市立杵築小学校 卒業
昭和48年 杵築市立杵築中学校 卒業
昭和51年 大分県立杵築高等学校 卒業
昭和55年 早稲田大学法学部 卒業
昭和57年 司法試験合格
昭和60年 弁護士開業(大分県弁護士会)
平成20年 大分県弁護士会 会長
平成28年 第24回参議院議員選挙 落選(1,090票)

自民党

ひたすら、大分のために。日本のために。

私は大分に生まれ、大分に育てられ、
大分の人々とともに暮らしてきました。

大分に根を下ろし弁護士として多くの人々から相談を受け
困っている方をなんとか助けたいとの思いで働いてきました。

そんな中、弱い立場の方を法律に阻まれて
助けることができないこともありました。

どうしたらいいのかわからないのか

何とかしたい

私にできることは何なのかわからないのか

法の光が届いていない人々に光を届けるためには、

法律の盲点や足りないところに気づき、

1つ1つ改善していくしかない。

この思いが、私が政治を目指した原点です。

古庄はるとも

公式ホームページ koshou.net

こしょう古庄はるとも の政策

コロナ禍で影響を受けた地域経済を支援、デジタル社会の
進展と共に地方の特性を活かした成長産業を育成する

子育て・教育を社会全体で支え、
支援が必要な方にきめ細かいサポート体制をつくる

すべての世代が安心できる、
地域に密着した医療、介護、福祉を充実させる

持続可能な農業・林業・水産業の取り組みを支援し、
地域の活力を取り戻す

強靱な国土づくりで自然災害から郷土の暮らしを守り、
安全・安心でグリーンな社会を未来へつなぐ

刻々と進化する技術革新、深刻化する安全保障環境や
地球環境に対応するための憲法改正を目指す



自民党公認
こしょう古庄はるとも

足立信也 (あだちしんや) プロフィール

1957年6月5日 大分県大分市上戸次で生まれる
1976年3月 大分県立大分県高等学校 卒業
1982年3月 筑波大学医学専門学群 卒業
1990年1月 医学博士

【経歴】
1988年4月 きぬ密部会病院外科診療部長
1994年7月 筑波大学臨床医学系外科講師
2003年1月 筑波大学臨床医学系外科助教授
2004年4月 筑波メディカルセンター病院診療部長

【政治活動】
2004年7月 第20回参議院議員選挙
(大分県選挙区)で初当選
2009年9月 厚生労働大臣政務官
2010年7月 第22回参議院議員選挙
(大分県選挙区)2期目当選
2016年7月 第24回参議院議員選挙
(大分県選挙区)3期目当選

【主な役職】
参議院 参議院改革協議会、倫理特設委員会
予備・厚労・倫理特設各理事
憲法審査会、法務委員会、
国家基本政策委員会委員等 歴任
国民民主党 参議院幹事長、社会保障調査会長
大分県連代表
政務調査会長
組織団体委員長
税制調査会副会長 歴任
筑波大学客員教授、全日本病院協会・
日本医療法人協会 顧問



1. **コロナ禍の収束を見据えた医療・介護体制の構築**
急速な高齢化や新たな感染症へ対応するためにも、優れた医師を育成し、早急に医療従事者の不足、ならびに介護・福祉職員の不足を解消する必要があります。マスクや消毒液、薬品、検査品の原材料は、海外依存度が高い現状にあります。国内サプライチェーンを構築することも、常時備蓄を図るべきです。
2. **待ったなしの「燃料費」高騰対策**
原油高は深刻で、企業の経済活動や地域の暮らしに大きなダメージが生じています。道路特定財源であった頃の上乗せ税率の廃止や補助を通じて原油由来の燃料費の高騰を抑える政策投資は待ったなしです。
3. **「給料が上がる経済」を実現**
20兆円を超える需給ギャップの解消を目指して、まずは賃上げ減税を法人事業税と固定資産税にも適用するほか、社会保険料を半減する等で「給料が上がる経済」をめざします。加えて、時限的な消費税減税(暫定的に10%を5%へ)を行います。政府提出補正予算の27兆円では全く不足です。コロナ禍や物価高の影響から家計を守るため、「インフレ手当て」として一律現金支給が必要と見ます。
4. **物価上昇に対応する年金改革**
令和4年度の年金給付額はマイナス0.4%と減額されました。物価上昇が賃金上昇を上回った場合の年金給付額は、物価上昇に合わせるように改める必要があります。
5. **教育・研究開発を支援して「人材育成先進県」へ**
基礎・基本を大切に、多様性を重んじた教育を進め、人材のすそ野を広げます。給付型奨学金の拡充等による教育費の負担軽減のほか、学生が地方に暮らしながらオンライン講義で遠隔地にある高等教育の学位を取得できる制度が必要と見ます。
6. **「所得補償制度」の再構築**
近い将来の食糧危機も見据え、第一次産業従事者への所得補償は世界の常識です。耕作放棄地の活用、高騰する肥料・燃料対策、「所得補償制度」の再構築が必要です。
7. **新しい産業の創出・育成で大分県を活性化**
大分県での「宇宙港」開港の経済波及効果は、現段階でも102億円の見込みです。宇宙関連産業の育成・集積、ビッグデータの活用等を支援し、波及効果を更に高めます。
8. **交通整備とアクセス性の向上で大分県の交流人口を拡大**
全国の高速度道路料金を「500円」の定額制とします。大分県における「陸・海・空」の公共交通を充実化し、観光立県「おんせん県おおいた」を発展させます。



あだちしんや
足立信也

足立信也が取り組む政策

◎格差社会の是正

消費税は廃止。奨学金返済は免除し、教育費を無償に。非正規社員の正規化。農家戸別所得補償を実現。最低保障年金制度の創設。

同一労働同一賃金の法律を制定し、労働の部品化等により不当な扱いを受けている方を救済します。

介護や保育職員の処遇を大幅に改善し、かつ公務員化を図ります。

◎自然環境保護の重要性、気候変動への早急な対応

政府が打ち出した2050年までに実質CO2ゼロよりも、早期にCO2をゼロにさせます。NOx(窒素酸化物)や硫酸酸化物、海外でのフロンガス排出状況にも目を配ります。プラスチック等の海洋投棄などによる、マイクロプラスチック問題に早急に対処します。

◎原発や核兵器、戦争のない安全な社会を日本から!

武器を増やして対立を深めるよりも、世界中の武器を減らさせることが必要だと考えます。お互いが武力を増やしていけば、拳を振り上げていけば、いつかはぶつかり合うこととなります。その時に『核』が使用されれば、「世界の終わり」です。憲法9条にある戦争放棄、戦力不保持の規定、精神を世界に広めること、それが77年前に原爆を落とされた、唯一の戦争被爆国であり、またそれ以前に多くの血を流し、流させた日本の役割だと思えます。日本から世界中を平和にしましょう。

◎アベ政治を終わらせる。

その方策として、憲法15条1項【公務員の選定罷免権】を使い、国会議員を国民投票により罷免(失職)させる制度を作ります。地方議会にある罷免制度が、なぜ国会にないのでしょうか?



こてがわ
裕市